

業種別ゼミ概要 (WEB掲示用)

作成日 : 2026 年 3 月 17 日

授業科目名	如水会寄附講義「如水ゼミ」		
ゼミ名	保険～目に見えない「インフラ」を「体感」する八日間～		
講師幹事名	東野 耕亮〔住友生命保険(相)〕 第3総合法人部 上席部長代理 (H12商)	大学教員	全学共通教育センター長 南 裕子
学期	R8(2026)年 春夏・秋冬	開講時間	水曜 4～5時限

【授業の目的・到達目標】

<全回共通>

業界の最前線で活躍するプロフェッショナルとの対話や現場訪問を通じ、目に見えない『保険』の仕組みを肌で感じる(体感する)ことを目指します。単なる知識の習得に留まらず、自身の将来設計やキャリア形成におけるリスクマネジメントの重要性を考察する力を養います。

○生命保険

- ・ 従来の遺族補償の提供から、社会保障の補完者へと変貌する生命保険事業を概観します。
- ・ わが国が少子高齢社会へと向かうなかで、海外の生命保険事業も参考にしながら、グローバルな視点で今後どういった形で生命保険事業の展開が考えられるかを考察する機会を提供します。
- ・ 人事部担当者も参加し、学生と交流の機会を設けるようにいたします。

○損害保険

様々な産業・ビジネスを支える損害保険は、その使命から「目に見えないインフラ」「インフラのインフラ」と言われます。これを「体感」して学んでいただくことが本ゼミの目的です。

【上記目的・目標達成方法】

○生命保険

- ・ 5回のゼミを通じて、講師の経験談や実際の事業内容等から生命保険事業を理解するとともに、今後の生命保険業界を展望します。

○損害保険

学外でのオフサイトのゼミを多く予定しています。日頃は直接に接することのできない(目に見えない)、損害保険事業の最先端の現場を訪問し、直接肌で感じてもらいます。若手OBOGとの座談会も予定しています。

【授業の内容と計画】

月日	講師名	卒年 学部	社名・役職 (※役職は作成日現在)	講義内容
5/13 @住友生命 (東京ミッドタウン八重洲)	阿川 弘幸 高良 武志 佐藤 文宣	平 26 法 平 21 社 平 22 商	住友生命保険(相) 運用審査部 副長 経理部 部長代理 新会計システム 導入プロジェクトマネージャー 運用企画部部長代理	日本の生命保険 資産運用概論・責任投資
5/20 @東京海上 (常盤橋タワー)予定	荒川 頌平	平 27 商	東京海上日動火災保険(株) 個人商品 業務部 超保険グループ ユニット リーダー 2015年入社。自動車損害部門に3 年従事後、2018年度から東京海上日 動あんしん生命に出向し、生保商品 の企画開発・FSA 認可折衝等を担 当。2024年より現職で、生損保一体 型商品「超保険」の商品・サービス開 発(R&D)を担当。	① 「リテール向け保険商品の開発」 ※東京海上(常盤橋タワー)で開講予定。

業種別ゼミ概要 (WEB掲示用)

5/27 @朝日生命 (コモレ四谷)	久田 江里奈	平 14 経	朝日生命保険(相) 商品開発部 商品企画推進部長	生命保険商品 (最近のトレンドと今後の展望)
6/3 @ 東京海上 (大手 町 ファーストス クエア)予定	柴田 智文	平 23 経	東京海上日動火災保険(株)グリーン ビジネス本部 マネージャー 兼 マーケット戦略部 企業戦略室 マ ネージャー 2011 年中部電力入社。同社掛川支 店、シンクタンク出向、経営企画を経 て 2023 年当社入社・現職。GX 関連の 保険商品開発業務に従事。	②「GX 領域における保険・ソリューショ ン開発」 ※東京海上(大手町ファーストスクエア)で 開講予定。
6/10 @ 明治安田 生命(丸の内 明治安田生 命ビル)	安達 智哉	平 29 商	明治安田生命保険(相) 人事部 主任スタッフ	国内生命保険事業
6/17 @ 東京海上 (大手 町 ファーストス クエア)予定	埴田 大毅	平 21 経	東京海上日動火災保険(株) マーケット戦略部 マネージャー 兼 東京海上ディーアール(株)出向 2009 年入社。パーソナル営業、コ マーシャル営業、海外の生命保険・ 医療保険営業を経て 2023 年より現 職。グループ内リスクコンサルティング 会社の経営企画を担当。	「企業のアジア進出を成功に導け」 ※東京海上(大手町ファーストスクエア)で 開講予定。 終了後、若手OBOGとの座談会を予定。
6/24 @ 第一生命 (第一生命日 比谷ファース ト)予定	白鳥 央	H24 経	第一生命保険(株) DX 推進部 マネージャー	生命保険とDX
7/1 @日本生命 (日本生命丸 の内ビル)	江口 友悟 パネラー4~5 名	平 19 法	日本生命保険(相)	生命保険会社の将来展望 (パネルディスカッション)

【テキスト・参考文献】

<全回共通>

如水ゼミオリジナルレジュメを使用しての講義です。
参考文献については、適宜講師よりご案内致します。

【受講生に対するメッセージ、希望】

○生命保険

- ・ 生命保険は、社会人になれば必ずと言っていいほど、関わり合いを持つ商品です。講義のなかで、基本的な商品の特徴から、今売られている商品、最新の商品情報まで、役立つ有益な情報を提供します。
- ・ 併せて、より大きな視点から、生命保険会社の歴史や使命、現在の課題、講師の所属する 4 社それぞれの運営内容等の説明に加え、それぞれの講師の今までのキャリア等についても説明します。皆さんが今後キャリアを考える上で参考にさせていただければと思います。また、近年マスコミで話題となっている金融業界における IT の活用や新ビジネスなど、最新動向についても講義を行う予定です。
- ・ 講義はできるだけ双方向を基本とします。生命保険に対する理解を深める絶好の機会になると思います。

業種別ゼミ概要 (WEB掲示用)

○損害保険

講師からの講義だけでなく、個人ワーク、グループワークなどを交えた、双方向の講義を予定しています。
また、第3回の講義後には、若手のOB・OGとの座談会も予定しています。
事前の知識は一切なくとも、「損害保険」が「インフラのインフラ」であることが、実感できる内容です。
ベーシックな「リスクマネジメント」の考え方はもちろん、「デジタル」「グローバル」といった領域における損害保険の新たな可能性についても知って頂ける構成になっています。
きっと、皆さんの中での「損害保険」のイメージが大きく変わる機会になるはずです！

【過去の受講者の感想】

○生命保険

- 生命保険会社の様々な業務に携わってきた方から、実際の幅広い分野の事業について知ることができた。また、近年の状況が生命保険業界に与える影響やそれを受けての業界のあり方の変化も聞くことができ、生命保険会社はどのような将来に向かっていくのかある程度把握できたと思う。
講義の後半では、勤務されている住友生命に焦点を置いた話もいただけたので、企業説明のような感じで就職活動中の身にはありがたかった。(経済3)
- 朝日生命のオフィス見学や部門の説明を頂けたので業界及び企業研究が進んだ。
中盤は生命保険の時代毎の遷移を見ていき、その時何が意識されていたのか具体的に知ることができた。
終盤は他のOB・OGの方が数名追加参加して下さり、より多くの視点からの話を聞くことができ充実したものとなった。(経済3)
- 今回は明治安田生命本社に伺い、会長を務める佐藤さんからお話を聞かせていただいた。
生命保険会社の資産運用部門とアセットマネジメント部門、信託の区別についても教わった。また、先輩の経歴も伺うことができ、非常に有意義な授業だった。(社会3)
- 今回は第一生命が意識していることと生命保険業界のDX化について学んだ。社内の働く環境をととても意識している会社であることが分かり、育成した社員が継続して働きやすい環境が整っているのだろうと感じた。(経済3)
- 日本生命のオフィスに伺い、生命保険業の国内での展望とグローバル展開、サステナビリティへの取り組みを営業、融資、デジタル、海外外向等多角的な視点から学んだ。パネルディスカッションのような形態であり、参加して下さった先輩方の得意分野から詳しい説明を頂けたのでイメージしやすかった。また、生命保険のゼミナール最終回ということもあり、質疑応答の時間も多く、初回ゼミ受講前より大分詳しくなれたと思う。(経済3)

○損害保険

- 講師の方の部署に関連する、デジタルとスタートアップ支援についても知ることができた。従来の損害保険の業務だけでなく、顧客に提供する事前・事後のソリューションに活用できるようなテクノロジーを持つスタートアップを見つけ、投資し協同でサービスを開発する取り組みは、私の保険会社、特に東京海上日動火災保険のイメージを大きく変えるものだった。
- 東京海上日動が海外事業に力を入れていることは存じておりましたが、M&Aに注力しているといった具体的な戦略については知らない部分が多かったため、今回の講義を通して詳細を伺うことができ大変勉強になりました。
- リスク分析とその対策のワークを行った。リスクを洗い出し、発生した場合のダメージを想像し、その対策方法を考える作業は柔軟な発想力が求められると感じた。リスクの頻度を考えたり、定量化したりするためには、統計などの数学的な知識が必要だと分かったため、今後貪欲に勉強していきたいと思った。

以上